

ありえない虫

2014/9/6

合同礼拝

つのぜみ

- ツノゼミ科 (英語ではTreehopper) は、カメムシ目に属する昆虫の科。セミではない！
- 世界で約600属**3200**種が記録されている。日本では16種が記録されている
- 体長は20mm以下
- 「擬態(ぎたい)」の天才





進化？

最初の
つのぜみ

進化？



なぜ3000種類もいるのか？

- なぜこんなにいろいろな形があるのか？
 - 植物系(とげ, こけ, 枯れ枝), 昆虫系(ハチ・アリ), その他(危険色, フン, 抜け殻), 不明!
 - 他の生き物から身を守るために形を変えるのなら, 同じ形でもよくそういう虫もいる>
 - 進化したのなら, なぜ, いろいろな形を目指したのか
- どうやって自分たちがなりたい形を決めたのか
 - 「よしオレたちはフンを目指すぞ！」
 - なぜその形が安全だと知ったのか？

ハチは強そうだから、
ハチのようになろう！



木のトゲに化けれ
ば気づかれない



最初の
つのぜみ

フンのようになれば、だれも
食べようとしないだろう



どうやって今の形に進化したのか

- どうやって「目指すべき形」が分かったのか？
 - 「ああなりたい形」の情報が受け継がれていった
 - 様々な形に進化したが、運良く残ったものが次の代に伝えた
- どうやって自分の形を変えたのか？
 - 色・形・バランスすべてを変えなければならない
 - 自分の姿をどうやって確認したのか？
 - 森のどこに鏡があるのか？
 - 彼らの目はどこまで正確に見えるのか？



遺伝情報
“背中にもこぶを作れ”



遺伝情報
“前の角をのばせ”

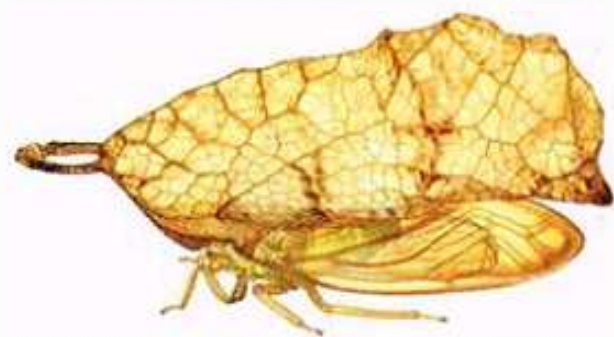


遺伝情報
“もっと角を長く”

つのぜみは
自分の姿はほと
んど見えない！

進化の過程の問題

- 中途半端な形の時の方が圧倒的に長かった
 - 今から何万年か前には、できの悪いツノゼミだらけだった！
 - 完成する前には見つかって食べられたはず
 - なぜ今、みんなそろって完成しているのか！



進化したのではないとしたら？

- ツノゼミは「過剰進化」とさえ呼ばれる
 - 環境に適応したものだけが生き残るはずだが...
- 最初から今の形に神が創造された
 - 神様はそうとうな「いたずら好き」？
 - 地球上には80万種類の昆虫がいる！

天は神の栄光を物語り
大空は御手の業を示す。
(虫も！) <詩篇19:2>